

令和8年度 授業計画書（シラバス）

分野	専門分野		開講時間	2年前期	
授業科目名	母性看護学		単位数	1単位	
	母性看護学方法論 I		時間数	30時間	
講師名	加藤 瞳	所属	ひとみ助産院		資格・免許
		職名	助産師		
講師名	佐々木 るみ	所属	岩手県立一関高等看護学院		資格・免許
		職名	専任教員		
事前学習内容					
テキストの授業内容に関連する部分を学習しておく					
科目全体のねらい					
正常経過にある妊産褥婦と新生児の看護について理解する					
教育目標との関連					
(3) 人間を、身体的・精神的・社会的・スピリチュアルに統合された存在として理解することができる。					
(4) 対象を、どのような健康状態であっても、社会で生活している人と捉えることができる。					
(5) 看護師としての責務を自覚し、高い倫理観をもって看護を実践することができる。					
(6) 科学的根拠に基づき、健康状態や生活の場に応じた看護を実践することができる。					
(7) 社会の特性を理解し、保健・医療・福祉チームの中で、多職種と連携・協働し、対象が希望する地域で、その人らしく、より良く生きることを支援できる。					
科目目標					
子どもを産み育てることの意味を理解する					
妊娠期における看護を理解する					
分娩期における看護を理解する					
新生児期における看護を理解する					
回	授業内容			講師	方法
1	遺伝相談・不妊治療と看護、子どもを産み育てること			加藤	講義
2	妊娠の生理			加藤	講義
3	妊娠期における看護（レオポルド触診法、妊婦体験）			加藤	講義、演習
4	分娩期の看護（分娩の要素、分娩経過）			加藤	講義
5	分娩期の看護（産婦、胎児、家族のアセスメント）			加藤	講義
6	分娩期の看護（産婦・家族の看護）			加藤	講義・DVD視聴
7	新生児の生理・新生児のアセスメント			加藤	講義
8	新生児の看護（バイタルサイン測定、抱き方、おむつ交換、着替え）			加藤	講義・演習
9	産褥経過、褥婦のアセスメント			加藤	講義
10	褥婦と家族の看護			加藤	講義
11	母性看護技術（診察の介助、内診台演習）			加藤	講義・演習
12	母性看護技術（沐浴、乳房管理と授乳介助）			佐々木	演習
13	母性看護技術（沐浴、乳房管理と授乳介助）			佐々木	演習
14	事例による看護過程の展開			佐々木	講義
15	事例による看護過程の展開			佐々木	演習
受講上の注意				評価方法	
グループワークは、自分の意見を発言し、メンバーの意見をよく聞き、主体的に授業に参加しましょう。毎回授業の振り返りを行います。用紙を配布しますので次回授業前に提出してください。				筆記試験 100点	
使用するテキスト					
母性看護学各論（医学書院）					
参考文献 病気が見えるvol.10〔MEDICMEDIA〕 マタニティアセスメントガイド（医学書院） 写真でわかる 母性看護技術 アドバンス（インターメディカ）					

*病院での実務経験を有する教員が、その経験を活かして講義する